

2025年度

学校経営方針

はじめに

本校は愛川町のほぼ中央に位置し、西は丹沢・大山山塊に連なる仏果山・経ヶ岳を望み、西から南へ中津川が弧を描くように流れる、緑と水に恵まれた自然豊かな環境を有した田代地区にある。

創立は明治6年で、150年を超える歴史を持つ。地域住民や保護者は本校の卒業生が多く、二世帯、三世帯と続く母校としての愛着から、学校の教育方針や学級の指導方針を理解し協力してくださる方が多い。学校運営協議会、地域学校協働支援本部（いちょっ子会）など支えてくれる大人の多い地域環境に育まれて、明るく元気で素直な子どもが多い。

この子どもたちが生き生きと登校し、充実した学校生活を送り、明日も登校しようと思える学校を実現するためには、まずは先生方が「誰もが気持ちよく過ごせる学校」「家庭と地域に信頼される学校」「校内研究の充実に努める学校」「教育環境の維持、向上に努める学校」の四点について、自らの能力を十分に発揮でき、更に良くしようと思える環境にあることが大切である。

本校をこのようなやりがいのある職場にするために、働き方改革に積極的に取り組む。このことにより、子どもたちと先生方が笑顔で毎日を過ごせる学校をめざす。

1 愛川中学校区のめざす子ども像

本町は平成28年から小中一貫教育を導入している。その積み重ねを生かし、職員や児童・生徒の交流と連携を今後も進めていくことにより、9年間を見通した教育の更なる充実を図る。

『自立し協働してたくましく生き抜く子』

2 学校教育目標

児童や地域社会の実態及び学習指導要領の趣旨や愛川町教育方針をふまえ「豊かな心」（和・徳）、「健やかな体」（体）、「確かな学力」（知）の調和のとれた人間の育成をめざして学校教育目標を次のように設定し、全教育活動を通してその具現化を図る。

『共に学び 共に育つ』

3 めざす学校像

学校教育目標の具現化を図るため、めざす学校像を次のように設定する。

『自分もOK みんなもOK 笑顔で毎日を過ごせる学校』

子どもたちが生き生きと登校し、充実した学校生活を送り、明日も登校しようと思える毎日を実現するために、先生方も含めた認め合いを大切にし、誰もが自分に自信をもって、笑顔で毎日を過ごせる学校を実現したい。

4 めざす児童像 ー自ら考え行動する子ー

- | | | |
|------------|---|----------------|
| い…命を大切にする子 | ➡ | 生命を尊重する人の育成 |
| ち…地域に学ぶ子 | ➡ | 社会性を涵養する人の育成 |
| よ…よく学ぶ子 | ➡ | 学ぶ楽しさを知る人の育成 |
| つ…つよい体の子 | ➡ | 健康・体力を増進する人の育成 |
| こ…根気づよい子 | ➡ | 個性を伸ばす人の育成 |

5 めざす教職員像

(1) 授業力

- ① 子どものやる気を引き出し、意欲を高める
- ② わかる喜びが実感できる授業の実践
- ③ 高い集団指導力による望ましい学級づくり
- ④ 校内研究と授業研究に進んで取り組む

(2) 課題解決力

- ① 豊かな創造力を持ち、新たな課題へ積極的に挑戦する
- ② 教職員全体と協力し、学校全体を意識しながら組織的に取り組む
- ③ 保護者、地域の人々と協力して取り組む

(3) 人格的資質・情熱

- ① 豊かな人間性と社会性、高い人間関係調整能力とコミュニケーション力をもっている
- ② 高い倫理観を持ち、公平・公正に行動できる
- ③ 変化に対応し学び続ける向上心をもっている

6 指導の重点・努力点

(1) 社会とかかわる力の育成

- ① 社会の未来を創る強い意志をもつ
- ② 変化を恐れない強い意志をもつ
- ③ 主体的に行動する強い意志をもつ

(2) 思いやる力の育成

- ① 自己への自信をもつ
- ② 人への思いやりをもつ
- ③ 道徳的実践力を培う

(3) たくましく生きる力の育成

- ① 自己の未来を創る強い意志をもつ
- ② 自らを律して困難を乗り越える
- ③ 自らを律して未来を切り拓く

「子どもが考える」場面…どう思う？ どうしたい？

表現できる環境づくりと、授業改善

自分で決めたら自分の責任

「インクルーシブと

国際理解の推進」…個別最適な学びの模索

どこならみんなOK？ちょっとずつ妥協

他者を尊重 ⇒ 自分が尊重される

世界に目を向けよう

「自分OKみんなOK」…自信をもって行動してみる

カッコつけても点数稼ぎでも、やってみる

ダメなことはダメ